

Nチーム通信 2023 第2号

【育成枠について】

市川市の代表選手チーム（Nチーム）は、その名のとおり、年間計画に基づいた“N練習”を強化練習として取り組んでいます。

このN練習では、「育成枠」と呼ぶジュニアの受け入れを行い、一般のNメンバーがその強化指導に当たっています。ゲームをすることが多いですが、その中で良い所は褒め、改善すべき点は愛のあるアドバイスをしています。

（余談ですが、今、Nメンバーでいる一般の選手の中にも、以前は育成枠としてN練習に参加していた選手もいるんです。また、現日本代表NTT東日本の齋藤太一選手が市川市にいた時は、N練習に参加して、ジュニア相手に試合をしてくれた時もありました。）

育成枠のジュニア選手は、中高生が中心のため、当然ながら一般（大人）にはまだまだ実力が及ばないのが実情です。それぞれが、中学、高校のレベルでは相応の実力を有していますが、やはり大人と対戦すると、その差は歴然としています。



しかしながら、大切なことは、「成長段階で身体が出来ていないから」「大人と対戦して、力で負けるのは仕方がない」と最初から諦めるのではなく、今、自分が出来るベストをぶつけるよう、伝えています。

大人と対戦することで、何かを感じ、そしてそれを糧として、それぞれのステージで活かせることが出来たら、また、もっとバドミントンを好きになり、将来、Nメンバーとして帰ってきてくれたら、育成枠の存在意義もより高まるものと感じています。

以下、未来の市川市を背負う!?期待の育成枠選手を紹介します。

○男子

西脇夢大、北代達也、毎床優斗、竹内康、佐々木央太、鈴木煌虎、吉田春馬

○女子

野口怜奈、川口結衣、柚木咲良、野口唯奈、竹内怜、山口心蒼

育成枠の選手も、協会主催の大会に出場することがあります。頑張っている姿を見たら、ぜひ応援してあげてください！！



〔文責：強化担当理事 杉町〕